



# Sophia Open Research Weeks 2018

新しい知の広がりへ

上智大学研究機構／キリスト教文化研究所／中世思想研究所／イベロアメリカ研究所／比較文化研究所  
国際言語情報研究所／グローバル・コンサーン研究所／ヨーロッパ研究所／アジア文化研究所  
アメリカ・カナダ研究所／地球環境研究所／メディア・ジャーナリズム研究所／イスラーム研究センター  
マイクロ波サイエンス研究センター／水稀少社会情報研究センター／人間の安全保障研究所  
重点領域研究終了課題／理工学部・理工学研究科／理工学専攻生物科学領域

**ソフィア・オープン・リサーチ・ウィーク**  
2018年11月9日[金]—23日[金] 上智大学四谷キャンパス

講演会・シンポジウム等の  
各企画詳細はコチラ



主催：上智大学研究機構 後援：千代田区

# Sophia Open Research Weeks 2018.11.9 fri-11.23 fri

## Sophia Open Research Weeks 2018 へようこそ。

上智大学研究機構では、機構に所属する学内研究所を中心に、幅広い研究分野における成果を学内外に紹介する企画を2006年度から毎年



上智大学研究機構長 幡谷則子

開催してまいりました。11月の約2週間をSophia Open Research Weeksとして開催するようになって、5年目を迎えます。幅広い分野で、今起こっていることがらとその歴史的背景について、高校生、大学生、社会人、近隣の皆さまとともに考える場になれば幸いです。文化の秋、知的刺激を求めて是非四谷キャンパスにお気軽にお運びください。

### 常設研究部門

#### ① 国際言語情報研究所 Tel.03-3238-3493 ヨーロッパ研究所 Tel.03-3238-3902

言語にとって文字とは何か (シンポジウム)

11月10日(土) 14:00~17:00 / 中央図書館921会議室

文字は単に音声言語を書きあらわすものではない。日本研究者で文字論の泰斗クルマス教授および気鋭の言語学者ヴィヘルケヴィチ教授と共に、書くことの意味、また文字の違いが持つ言語文化的、社会政治的意味を根本から捉え直す。(講演は英語、コメントは日本語、議論は両言語)

■主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者  
■共催: 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

#### ② アメリカ・カナダ研究所 Tel.03-3238-3908

北米地域研究と水: 政府・市場・共同体の役割をめぐって (シンポジウム)

11月12日(月) 13:30~15:00 / 中央図書館821会議室

米国カリフォルニア州の事例をもとに共同体・政府・市場が水資源管理にどのように関わってきたかを辿り、世界的な水資源危機が迫る現代においてどのような役割を果たしてゆくべきなのか、今後を展望します。

■主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

#### ③ 地球環境研究所 Tel.03-3238-4410

産学官民交流会: 持続可能な社会づくりのための環境マネジメントをめぐって (シンポジウム)

11月12日(月) 17:00~19:00 / 2号館1702会議室

持続可能な社会を実現するために企業、教育・研究機関、政府、民間団体がそれぞれどのような努力をして環境問題を解決しているのか、将来に向けてどのように連携していくのかを産学官民の各代表者で話し合います。

■主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

#### ④ 国際言語情報研究所 言語聴覚研究センター Tel.03-3238-3557

よい睡眠とは? - さわやかな目覚めと健康な毎日のために - (講演会)

11月15日(木) 18:30~20:00 / 6号館407教室

心身ともに健康な生活を営むために不可欠な睡眠について、睡眠のメカニズムとは?、'よい睡眠'とは何か?、質のよい睡眠をとるためにはどうしたらよいのか?などのトピックを通して考える。

講師: 大川匡子先生 / 公益財団法人 精神・神経科学振興財団 睡眠健康推進機構長

■主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方

#### ⑤ アジア文化研究所 Tel.03-3238-3697

ロヒンギャ難民をめぐる公共圏: ビルマ、マレーシア、インドネシア、パキスタンにおける排除と包摂 (シンポジウム)

11月16日(金) 17:10~19:10 / 6号館408教室

シリア難民を始め世界各地で難民問題が深刻化している。本企画では地理的に日本により近いロヒンギャ難民を例に、難民を生む排除の論理と受け入れの論理におけるアイデンティティの多様な可能性を比較検討する。

■主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催: イスラーム研究センター・学術研究特別推進費 重点領域研究課題

#### ⑥ 中世思想研究所 Tel.03-3238-3822

近世スコラ学における共同体思想の発展 (講演会/シンポジウム)

11月17日(土) 10:30~16:30 / 2号館401教室

中世思想に根差す近世スコラ学における共同体論を主要なテーマとする講演会を開催。「近世の幕開け」という世界規模の激動期、キリスト教的共同体思想がいかなる展開を遂げたかを追いながら、共同体論の本質を考える。

■主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(本学学生のご家族)

#### ⑦ メディア・ジャーナリズム研究所 Tel.03-3238-4154

映像アーカイブ活用と新たな展開2018 (シンポジウム)

11月17日(土) 14:00~17:00 / 6号館307教室

大学・ミュージアムにおける映像アーカイブの利活用が、どのような形で教育・研究に資することができるのか。その先行事例を報告いただきながら、今後の映像アーカイブの利活用の取り組みについて、議論を深めたい。

要事前予約: 放送ライブラリー HP (<http://www.bpcj.or.jp/>) のイベント案内でご確認下さい。

■主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催: (公財) 放送番組センター

#### ⑧ 比較文化研究所 Tel.03-3238-4082

① The Ongoing History of 'Japan at War: An Oral History' (講演会)

11月10日(土) 14:00~17:00 / 10号館301会議室

Path breaking in both the study of war history and oral narrative, *Japan at War: An Oral History* continues to this day in print and widely read, but has never been translated into Japanese. The authors, Haruko Taya and Theodore Cook, will reflect back on the scholarly and political life of this classic work from its publication until today.

(英語開催: 通訳なし)

■主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者

② 日本におけるワイン: ワイナリー、ワインツーリズムと農村社会の発展 (ワークショップ)

11月18日(日) 10:30~12:30 / 10号館301会議室

本ワークショップでは、日本の中小ワイナリーの経営と日本及び海外でのワインツーリズムの事例研究を通じて、ワイン文化の発達が農村社会の発展に何をもたらすかについて考察する。

■主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(ワイン業者)

③ Blood Runs Through It: The Indeterminate World of

Loyalty in Medieval Warrior Society (講演会)

11月19日(月) 18:00~19:30 / 10号館301会議室

How did fighting men, high and low, cope with the reality of uncertainty, and especially with unpredictable human relations, in Sengoku Japan? By defining war to encompass matters beyond the battlefield as a more dynamic "war system," we can see how the human anatomy's most vital liquid, blood, became implicated in reorganizing the social and military landscape of the late medieval archipelago.

(英語開催: 通訳なし)

■主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者

**9 イベロアメリカ研究所** Tel.03-3238-3530  
**ブラジルはどこへ向かうのか—2018年大統領選挙を終えて—**  
**11月22日(木) 17:00~19:00 / 中央図書館921会議室** (講演会)  
 今年実施される中南米各国の大統領選の中でも注目されるブラジルをとりあげ、政治、経済、ビジネス、社会、国際関係などさまざまな視点から考察する。ブラジルが大統領選を経て2019年以降どういった道を歩んでいくのかについて議論を行う。  
 ■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

**10 グローバル・コンサーン研究所** Tel.03-3238-3023  
**アメリカにおける学校改革の最前線**  
**—ボストンのミッション・ヒル・スクールの挑戦から学ぶべきこととは**  
**11月23日(金) 13:30~17:00 / 2号館1702会議室** (シンポジウム)  
 現代先進諸国の教育改革におけるコンピテンシー・ベースの教育への転換、市民性教育、インクルーシブ教育をキーワードに、Ayla Gavins氏(米国ボストン公立高校校長)ら国内外の実践者、研究者がともに議論する。(英語開催；同時通訳あり) 要事前予約(問合せ:i-glocon@sophia.ac.jp)  
 ■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(教育実践者)

**時限研究部門**

**11 人間の安全保障研究所** Tel.03-3238-4041  
**アフリカの健康、アフリカの未来—より質の高い保健・医療サービスへのアクセスを可能にする制度づくり** (講演会)  
**11月7日(水) 17:00~18:30 / 中央図書館821会議室**  
 全ての人々が、必要なときに、保健・医療サービスにアクセスできるように、どのような制度づくりが必要か?ガーナの行政官で、研究者でもあるDr. Irene Agyepongをお招きし、サブサハラ・アフリカの現状について語っていただきます。また、国際保健協力を携わる方々も交え、参加者の方々と対話しながら考えを深めます。(同時通訳あり)  
 ■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(ODA関連・NGOなど現場で活動されている方)

**12 マイクロ波サイエンス研究センター** Tel.03-3238-8786  
**電子レンジで七宝焼き!? マイクロ波で化学を知る** (科学体験)  
**11月10日(土) 10:30~12:30 / 6号館204教室**  
 電子レンジを使って七宝焼き!?体験と説明を通して最新の化学を学べる体験会を実施します(対象:中学生から大学院生まで<保護者含む>・参加費無料)。参加は事前登録制となりますので、センターホームページをご確認ください。(URL: <http://pweb.sophia.ac.jp/horikosi/msrc/msrc.html>)  
 ■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方

**13 イスラーム研究センター** Tel.03-3238-4073  
**中東に生きる宗教的少数派の人々—その暮らしと祭り** (シンポジウム)  
**11月10日(土) 13:00~16:30 / 2号館309教室**  
 中東に暮らす様々な宗教的少数派の人々の暮らしに目を向けることで、この地域の文化や社会の多様性、また、歴史の厚みに触れ、同時に宗教宗派間紛争といった政治の視点に過度に囚われない中東理解への入り口を示す。  
 ■主な対象者：高校生・大学生・一般の方

**14 水稀少社会情報研究センター** Tel.03-3238-4088  
**中東北アフリカ地域における水と社会** (講演会)  
**11月16日(金) 17:00~20:00 / 6号館401教室**  
 21世紀は水問題の世紀といわれるが、中東北アフリカの乾燥地域は水不足が最も深刻になると予想される地域の一つである。本講演で水と社会の関係を考察するため以下の講師にお話し頂く。辻村真貴(筑波大学生命環境系教授)「乾燥地の水資源・水環境を考える—我々は地球規模課題を解決できるのか?—」長沢栄治(東京大学東洋文化研究所教授)「エジプト農業開発の200年」  
 ■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者  
 ■共催：イスラーム研究センター

**研究機構等**

**15 学術研究特別推進費 重点領域研究終了課題** Tel.03-3238-3173  
**①「いのちの共生倫理の宗教的基礎」と「地球環境の哲学」の接合点へ向けて** (講演会/シンポジウム)  
 研究代表者：文学部哲学科 長町裕司教授  
**11月10日(土) 15:15~19:00 / 7号館14階特別会議室**  
 研究成果に基づき、標題の内容で講演・シンポジウムを行います。  
 1) 基調講演(研究代表者：上智大学文学部哲学科 長町裕司教授)  
 2) 特別招聘講演(京都大学名誉教授/聖学院大学大学院客員教授 片柳榮一)  
 3) シンポジウム(研究分担者：上智大学神学部神学科 森裕子准教授/立教大学文学部キリスト教学科 阿部善彦准教授/上智短期大学英語学科 丹木博一教授)  
 ■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者  
**②イオン液体を用いたバイオリファインリーの最前線** (講演会)  
 研究代表者：理工学部物質生命理工学科 藤田正博准教授  
**11月22日(木) 13:00~17:30 / 13号館415会議室**  
 環境調和型溶媒であるイオン液体を用いて、非可食性バイオマスである植物資源を無駄なく利用する研究が活発に行われている。それらに関する先駆的・革新的技術について、本学の取り組みを中心に講演会を開催する。  
 ■主な対象者：大学生・大学院生・研究者

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
11/5	6	7 プレ企画 11 17:00~18:30	8	9	10 12 10:30~12:30 13 13:00~16:30 1 14:00~17:00 8-① 14:00~17:00 15-① 15:15~19:00	11
12 2 13:30~15:00 3 17:00~19:00	13	14 16 17:00~18:30	15 4 18:30~20:00	16 5 17:10~19:10 14 17:00~20:00	17 19 10:20~16:45 6 10:30~16:30 7 14:00~17:00	18 8-② 10:30~12:30
19 8-③ 18:00~19:30	20 17 17:30~19:40	21	22 15-② 13:00~17:30 9 17:00~19:00	23 10 13:30~17:00 18 15:15~16:45	24	25

※ 20 10月22日(月)午後~11月22日(木)の中央図書館開館時間内(最終日は14:00まで)

**16 理工学専攻 生物科学領域** Tel.03-3238-3360

**大学院1年生の研究中間発表会** (研究発表会)

11月14日(水) 17:00~18:30 / 中央図書館9階通路スペース

生物科学領域では、今年度よりポスター発表形式による大学院生の研究発表会を開催します。生物系研究室のメンバーが一同に会しますので、将来生物研究を志す学部生の皆さんにも研究室の活動を知る機会になります。全学部の学生・教職員、また卒業生の皆さまのご参加を歓迎いたします。

■主な対象者：大学生・大学院生・研究者・その他(学内教職員)

**17 理工学部・理工学研究科** Tel.03-3238-3300

**2018年ノーベル賞解説講演会** (講演会)

11月20日(火) 17:30~19:40 / 6号館301教室

理工学部・理工学研究科では、例年どおり、「2018年ノーベル賞解説講演会」を開催します。自然科学部門(医学生理学賞、物理学賞及び化学賞)について、それぞれの分野に詳しい先生方が解説します。

専門家でない方に向けて易しく解説しますので、理工学部・理工学研究科の学生、教職員の方々はもちろん、他学部の皆さまや卒業生の方々も是非ご参加ください。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・その他(卒業生)

**18 研究機構** Tel.03-3238-3173

**高大連携環境史ワークショップ**

**「玉川上水今昔物語ーわたしたちの暮らしと上水の変遷ー」** (ワークショップ)

11月23日(金) 15:15~16:45 / 2号館408教室

私立富士見丘高校と史学科北條研究室による高大連携ワークショップ。同校周辺に流れる玉川上水の歴史の変遷を生徒たちが調査、本学学生が支援し、文学部横断型プログラム「フィールドワーク入門」にて研究発表する。

■主な対象者：高校生・大学生・一般の方・その他(高校関係者・調査協力者など)



**関連企画**

**19 キリスト教文化研究所** Tel.03-3238-3540

**2018年度 聖書講座** (講演会)

11月17日(土) 10:20~16:45 / 中央図書館921会議室

「ユダヤ教とキリスト教」(聴講料が必要です)

講師

- ・高橋洋成先生 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所特任研究員
- ・志田雅宏先生 日本学術振興会特別研究員
- ・武井彩佳先生 学習院女子大学教授

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：カトリック東京大司教区

**常設展示**

**20 グローバル・コンサーン研究所** Tel.03-3238-3023

**ブックフェア「フェミニズム」** (展示)

10月22日(月)午後~11月22日(木)の開館時間内(最終日は14:00まで)

／中央図書館1階展示スペース

フェミニズムに関する書籍 100冊程度を展示し、紹介文をつけることで、女性の権利、性暴力、性差別、セクシュアリティ、男性学等への理解を深めます。

■主な対象者：大学生・大学院生・研究者

**上智大学四谷キャンパスマップ**



**※13号館へのアクセス**

ソフィア通りに面した正面入口から入館して下さい。学生・教職員は4号館と13号館の間の通用門からアクセス可能です(学生証または教職員証が必要)。

**四谷キャンパスのご案内**



**四谷キャンパス**

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
JR中央線・東京メトロ丸ノ内線/南北線  
「四ッ谷駅」麴町口・赤坂口から徒歩5分

真田堀運動場(上智大学グラウンド)